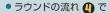
上級者向けルール

以下のようにルールを変更してチャレンジしてみてください。



- 親ブレイヤーは、指名したプレイヤーの正しい数字を予想し、数字カードを公開する前に宣言しなければいけません。公開されたカードの数字と宣言した数字が異なるたびに**失敗**となり、ウンチエリアにチップ1枚を移動します。
- 親プレイヤーは自分のカードを公開することも、お題に回答することもしてはいけません。

注意:親プレイヤーは同じ数字を何度でも宣言できます。 数字を昇順で当てる必要はありません。

- ●親プレイヤー以外のプレイヤーの数字カードがマット上に公開されたら、親プレイヤーの数字カードを親プレイヤー以外のプレイヤーが相談して予想し、宣言します。
 - → もし親プレイヤーの数字カードを当てることができれば、ウンチエリアのチップ1枚をユニコーンの面に裏返して、ユニコーンエリアに移動させます。
 - → 間違っていても、チップをウンチエリアに移動する 必要はありません。
 - → その後、次のラウンドを行います。

グッドラック!

5人プレイの例:親プレイヤーは4人中3人の数字を当てました。親プレイヤー以外のプレイヤーが親プレイヤーの数字カードを当てることができれば、失ったチップ1枚を回復できます。たとえ間違えたとしても何も起こりません。



9 人で遊ぶ場合

- ユニコーンエリアに8個のチップを置いてゲームを始めます。1ラウンドで行う回答は8回です。
- 親プレイヤーには数字カードを配らず、お題に回答しません。親プレイヤーは他のプレイヤーの数字を予想することだけを行います。



ルールに訂正や誤表記が あった場合はこちらに 掲載いたします。 jelly2games.com/topten



販売元: 株式会社ピチカートデザイン 東京都豊島区東池袋 3-13-7 池三ビル 5 階 © 2023. PIZZICATO DESIGN Inc.



Cocktail Games
2, rue du Hazard
78000 Versailles, France
www.cocktailgames.com
f /jeux.cocktailgames





4~9人用

内容物



お題カード:125枚



● マット: 1枚 ● 説明書: 1冊



● 数字カード:10枚



• チップ:8枚

トップテンは協力ゲームです。全員で勝利を目指しましょう!

4~8人で遊ぶ場合

ゲームの準備

- お題カードを5枚ランダムに取り、山にしてテーブルに置きます。
- マットをテーブルに置きます。マットのユニコーンエリアに、プレイヤー人数と同じ数だけのチップを、 ユニコーンの面を上にして置きます。
- プレイヤーの中で一番おもしろい人が最初の親プレイヤーとなります。

これでゲームの準備ができました。

ラウンドの流れ

- 題からどれか1つを選んでこのラウンドのお題として読み上げます。
- 親プレイヤーは10枚の数字カードを裏向きでよく混ぜ、自分と各プレイヤーに1枚ずつ配ります。 配られたカードの数字は秘密にしておきます。あまったカードの数字を見てはいけません。
- 各プレイヤーは、配られた数字カードに従ってこのラウンドのお題に対する回答を考えます。親プ レイヤーが最初に回答した後、思いついた人から順に回答します。

重要:回答の内容は、お題の 1(緑色の基準) から 10(赤色の基準) までの数に対応させましょう。

- 親プレイヤーは各プレイヤーの数字を予想します。そして、できるだけ数字が昇順(小さい数字から大きい数字へ進む順番)になるようにプレイヤーを指名します。
- → 親プレイヤー自身もしくは、他のプレイヤー1人を指名します。
- → 指名されたプレイヤーは自分の数字カードを全員に公開してマットの上に置きます。
- → 親プレイヤー自身を含めた全プレイヤーの数字カードが公開されるまで繰り返したら、ラウンドは終了します。
- ▲ 公開されたカードの数字が直前のカードよりも小さい場合は失敗です!ユニコーンエリアのチップ 1枚をウンチの面に裏返して、ウンチエリアへ移動させます。失敗しても全プレイヤーの数字カー ドが公開されるまで、ラウンドを続けます。

次のラウンドの準備

- ラウンドが変わるたびに親プレイヤーは左隣のプレイヤーに移ります。
- ●マット上のものと配られなかった数字カードをすべて混ぜて、各プレイヤーに配りなおします。
- チップには触れず、そのままにしておきます。

ゲームの終了

- ウンチェリアにすべてのチップが移動した場合、ゲームは即座に終了し、敗北します!
- •5ラウンドの後、ユニコーンエリアにチップが1枚でも残っていれば勝利です!

下の評価を参考に、次はもっと上を目指してみてください。レッツ、トップテン!

評価



5人で遊ぶ場合の例

お題: あなたの愛犬に名前をつけるとしたら?**ありきたりなもの**から本当に怖いものまで。1 (**ありきたりなもの**) から10 (本当に怖い) として、各プレイヤーは自分に配られた数字カードに従ってお題に回答します。親プレイヤーはその回答を聞いて、次のページの順番でプレイヤーを指名しました。



カードの指名順

『ショコラ』→ 4のカードがマットに置かれました。

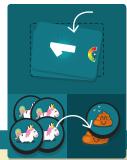
『ワンちゃん』→ 1のカードがマットに置かれました。失敗です!

チップ1枚をウンチエリアへ移動させます。

『ポチ』→ 3のカードが置かれました。直前の1よりも大きい

ので、失敗ではありません。

そしてゴジラ (9)、貞子 (10) と続きました。ラウンド終了です。ウン **チエリア**には1枚のチップがあります。



注意

- 配られなかった数字カードは、ラウンドが終わるまで常に裏向きのままです。
- 公開されたカードの数字が直前のカードよりも小さい場合にのみ失敗となり、ウンチェリアにチッ プを移動します。

例:4の後に2を公開した場合は失敗となりますが、その後に3を公開しても、直前の2よりも大き いため失敗にはなりません。

回答について

- ●回答はお題に関連する言葉や身振りなどで答えます。
- 「ジェスチャー」と書かれたお題ではしゃべってはいけません。
- 回答は繰り返し伝えることはできますが、回答した内容を変更することはできません。
- 数字カードに記された数字は、たとえ間接的であっても伝えてはいけません。 例:3の回答として「3度」や、「こぶたのように」といった回答を伝えてはいけません。